

学位被授与者氏名	秦彦 (しん げん)
論文題目	<p>A Study on English Education of Middle Schools in Japan -Focusing on Vocabulary Acquisition- (日本の中学校の英語教育の研究 -単語インプットを中心に-)</p>
論文審査結果の要旨	<p>本学生は、英語学習における語彙習得の重要性に高い関心を持ち、本過程に進学する以前から英語教育学会などで他大学教員とともに共同研究を行ない、その成果を発表してきている。そうした実績をもとに、この2年間、注目すべき先行研究とともに検討し、自らが受けてきた中国における英語教育と常に対比しながら日本の英語教育の実情を比較検討してきた。本論文では、学習指導要領の変遷を通して言語政策の移り変わりを検討し、教科書の検討、また教案や公開授業の分析を通して意義や成果を確認評価している。さらに大学生への調査を通してこうした方策が実際に有効に機能しているのかを検証した上で、今後の道筋について有効な提言を行なっている。</p> <p>本論文の審査にあたった3名の委員は一致して修士論文に期待される水準に十分達していると評価した。また英語で論文を作成している点も高く評価した。今後、中国や韓国との比較検討が進められればさらに高い水準の研究となることと期待される。</p> <p>平成30年2月13日に、北九州市立大学北方キャンパス本館 B205 教室において、審査委員全員出席のもとで最終試験を実施して学力を確認し、論文の説明を受け、質疑応答ののちに、全員一致で当該論文が修士(英米言語文化)として十分な内容であると判定した。</p>